

削減目標比較

	大阪市	国
ワンウェイのプラスチック(容器包装等)を25%排出抑制(リデュース)する。(2005年度比)※1	2025年度まで	2030年まで
容器包装プラスチックの60%を資源化(リサイクル)する。	2025年度まで	2030年まで※2
ペットボトルを100%資源化(リサイクル)する。	2025年度まで	
熱回収を含め100%プラスチックごみの有効利用を図る。	2025年度まで	2035年まで

※1国の基準年なし

※2国は容器包装プラスチック(ペットボトルを含む)の6割をリユース又はリサイクル